

# 第77回応用物理学会秋期学術講演会 フォトニクス分科会シンポジウムS3

## 「フォトニクスの未来を担う研究者」

9月14日 (水)

13時15分～18時00分

会場：A41 国際会議室

フォトニクス分科会は、発足記念シンポジウムⅡとして、フォトニクスの分野の将来を支える女性研究者と若手研究者に最新研究成果とフォトニクスの夢を語っていただきます。このシンポジウムを通して、フォトニクス分科会が応用物理学会内での足場を再構築し、光学にとどまらず、量子エレクトロニクス、光エレクトロニクス、ナノフォトニクス、バイオフォトニクス、テラヘルツなど応用物理学会における広範な光科学に関連する研究者に参画いただける場の構築に努めて参ります。

時間	氏名	所属	講演題目
13:15～13:45	○飯田 琢也 <sup>1</sup> 、 床波 志保 <sup>2</sup>	1大阪府立大学理学系研究科、2大阪府立大学工学研究科	ナノ物質中電子系の光誘起協力現象とフォトサーマル・フルイディクス
13:45～14:15	早瀬潤子	慶応大学・物理情報	半導体中2準位系の量子制御
14:15～14:45	○北村恭子 <sup>1</sup> 野田進 <sup>2</sup>	1京都工芸繊維大学・ 2京都大学	フォトニック結晶レーザによる偏光・位相・偏向制御とその展開
14:45～15:15	○雨宮智宏、 荒井滋久	東京工業大学科学技術創成 研究院	メタマテリアルによる将来のフォトニクス技術
15:15～15:30	休憩		
15:30～16:00	兵土知子	浜松ホトニクス株式会社 中央研究所	空間光変調器を用いて高精度に生成した光渦による微粒子マニピュレーション
16:00～16:30	青柳里果	成蹊大学理工学部	化学イメージング～飛行時間型二次イオン質量分析 (ToF-SIMS) イメージングと近接場赤外顕微鏡～
16:30～17:00	小関泰之	東京大学 大学院工学系研究科	超短光パルスを駆使して無染色生体顕微鏡を超高速化する
17:00～17:30	沈 青	電気通信大学大学院情報理工学 工学研究科	高速レーザー分光法による太陽電池での光励起キャリアダイナミクスの解明
17:30～18:00	久武 信太郎	大阪大学大学院基礎工学研究科	フォトニクスが拓くミリ波・テラヘルツ波計測